

# ストーマ看護ケア外来

現在、ストーマ看護ケア外来は、皮膚・排泄ケア認定看護師とストーマ認定士が活動を行っており、年間500件の支援を行っています。

ストーマは、お腹に専用の袋(装具)を貼付して管理します。そのため、手術前は、患者さんやご家族にパンフレットやストーマの模型や実際の袋を手にとっていただき、ストーマ造設後の生活が具体的にイメージできるように関わっています。

また、社会保障などに関してパンフレットや冊子を用いて説明をしています。手術後は定期的なフォローアップやストーマのお手入れ方法、皮膚トラブルの対処方法、ストーマの状態に応じて各メーカーの様々な袋(装具)やケアに必要なストーマケア用品のご紹介、社会復帰後のデスクワークや現場作業など職業スタイルに応じた対応方法など、専門的な知識に基づき症状の改善や日常生活上の様々なお困りごとについて、一緒に考えご提案しながら患者さん一人ひとりの生活に合わせたストーマケアを支援しています。



場所	ストーマケア外来（外科外来）、泌尿器科外来
対象	人工肛門・人工膀胱を保有されている患者さん 人工肛門・人工膀胱の造設手術を予定されている患者さん
曜日	月曜日から金曜日
時間	9時～12時
予約方法	医師の診察が必要ですので、各診療科にご確認ください。
診察について	ストーマケアを始める前に医師の診察があります
受診日にお持ちいただく物	人工肛門・人工膀胱を保有されている患者さんは、装具を剥がしての診察となりますので、交換するストーマ装具をご持参ください。
主なケア内容	手術前は、患者さんやご家族にストーマ造設後の生活が具体的にイメージできるよう、また、必要な社会資源について説明をしています。手術後は定期的なフォローアップやストーマのお手入れ方法、皮膚トラブルの対処方法、ストーマの状態に応じて各メーカーより様々な袋(装具)やケアに必要なストーマケア用品のご紹介や社会復帰後、デスクワークや現場作業など職業スタイルに応じた対応方法など、ご提案しています。
担当者	皮膚・排泄ケア認定看護師 ストーマ認定士 ストーマ研修終了者